## 第11回東京都北区新广舎建設基本計画専門家会議 概要

- 日時 令和3年12月13日(月)14:00~15:30
- 場所 テレビ会議
- 次第 1 開会
  - (1)中間のまとめについて
  - 3 その他
  - 4 閉会

## ●会議概要

- 1 開会
- 2 議事
- (1) 中間のまとめについて
  - 事務局から、中間のまとめに向けた作業の進歩状況について説明があった。
  - 委員意見等
    - ・ 私は、職員自身が楽しく働く庁舎であるということを本文中に書いていいと思う。楽しく働くこと が創造に繋がる。役所の仕事にもっと創造的なことが期待されているし、これからはそうしないと、 本当の公の務めはできないのではないか。
    - ・ 今の段階であれば、一般的なオフィスのあり方以外にも目を向けて、継続的に様々な可能性を考え たいと示すのは面白いと思う。是非、上手く次に繋がる様にしてもらいたい。
    - ・ 議会の位置について、一番上にあることも、低層階にあることもある。自由度を残して、議会にも 主体的に考えてもらうことが良いと思っている。
      - 議会も含めて、どういう庁舎が相応しいのか、みんなでオープンに議論するのが健全だと思う。
    - ・ 立派なスペースなので、活用していけないだろうか。ある県では、県主催の学生の提案発表会を県 議会でやっていた。例えば低層階に議会があっても面白い。
    - 構造的な理由により最上階に置く事例は多い。確かに合理的ではあるが、それだけで決めてしまわないで、コストがかかることになったとしても、議会と行政と区民との関係をどういう風に設定するのか、建築を考える時に議会も含めてみんなで一緒に考えた方が良いのではないかと思う。
    - ・ 区民交流・協働推進機能の中身の決定のプロセスと管理区分について、屋外、屋内一般、屋内庁舎 の活用を考えるにあたって、スペースの振り分け方と庁舎機能、一般利用、商業といった機能を組み 合わせた時に、どこをどの範囲で管理するかという議論を是非して頂きたい。管理を今後どうしていくか、どうしてそういう管理とする必要があるのか、にぎわいや駅前に人を繋げていく上でも、活か し方に工夫がいるということを書けばいいのではないか。

・ 屋外の広場と屋内の商業等が入る場所を、北区に関連する民間企業なのか、それとも協議会なり、 新しくつくるまちづくりの組織なのかは分からないが、そうした関係者が管理して上手く活用して いく様なストーリーが描けたら良いなと思う。

管理するにしても、掃除や警備など色々あって、適した方法も考えることになる。例えば、コストの話では、一括管理することの利点もある。

・ これだけの建物なので、もし一括管理するとなると、相当力のある民間企業が受ける様な方法になるのではないか。

あるいはもっと別のやり方もあって、小さい範囲を別々の指定管理者等が運営し、全体で協議会を つくって運営するという様な形だと区民が直接参画できるなど、様々な可能性があると思う。

中間報告ではなく、最終的に基本計画として、どういう書き方にするのかというところが大事だと思う。設計の時にも決めないでおいて、最後になって管理の仕方や使い方を決めていく方法もある。今後どうしていくのか、きちんと書いておいた方が良いかもしれない。

あるいは、いくつかの取り組み方と、その評価をしておくという示し方もあるかもしれない。

- ・ 執務機能について、楽しくということに付随して、これからは職員 1 人 1 人の働き方改革やその 自覚が厳しく求められる時代かと思っている。新庁舎いかんに関わらず、北区として楽しく、かつ、 生産性の向上、区民サービス水準の向上を目指していくという取り組みと一体的な話として表現し て頂くと良いと思う。
- ・ 防災拠点機能について、「不測の事態にも臨機応変に庁舎を活用できる」ということになっている が、低層部のにぎわいや、協働支援拠点機能のところでも、柔軟性やフレキシビリティも平常時の大 事な機能なので、そういったものは災害時にも非常に効果的だと、そういう様な表現の方が良いので はないか。
- ・ 最終的に、表現を明確にしようとすると難しい問題も出てくるし、ぼやかすと何が書いてあるか分 からないことになる。本日頂いた意見を上手く反映させる様に、是非頑張って頂きたい。

## 3 その他

- (1) 今後の予定について
  - 当面の間、会議の開催時期は未定。各委員と個別にオンライン等で相談、調整する。
- 4 閉会